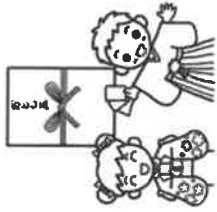


## 小学6年生 (公立中学校進学コース)

算・国を中心に、小学校の復習をします。計算やグラフ、図形、漢字・語句の見直しをします。英語の勉強も力を入れます。学校がある日は、月曜日と木曜日の午後4時30分～6時です。遅れて来た時は、終わる時間が少し遅くなります。1月からの授業も同じです。冬休み中は、朝10時～12時までの講習です。来る日はカレンダーを見てください。都合の悪い日は、自主学習の時間を使ってふりかえ指導します。



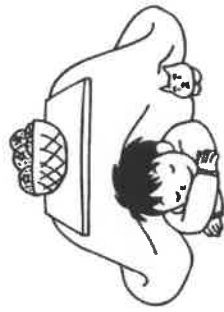
## 中学1年生・2年生 (公立高校進学コース：チャレンジテスト対策)

1・2学期の復習を中心に、「チャレンジテスト」に向けての勉強をしつつ、3学期の予習も入れます。今までの勉強でわかりにくかったところや忘れていたところをしっかりと復習します。

中1は、英語の単語（曜日・月・数字・動詞など）と文法です。今年の教科書では、主3単現のS、疑問詞、be動詞と一般動詞の区別、can、進行形や過去形を習っています。十分に理解できていないと感じています。もう一度しっかりと見直しをさせたいです。数学は、正負の数、文字式、方程式、比例・反比例、作図を復習して平面図形・立体図形に進みます。

中2は、高校入試の勉強を本格的にスタートする準備として、1・2年生で習った内容を単元別に整理して復習を始めます。数学は方程式、連立方程式、比例・反比例、1次関数、角度、証明など、しっかりと基礎を固めて次の段階に進みたいと思います。三角形や平行四辺形の問題も指導していきます。英語は、不定詞や動名詞、助動詞、文型はもちろん、中1の復習や不規則動詞などの単語もきちんと復習しておきたいです。これからは、受動態や現在完了を習います。

中2はチャレンジテストが5科目なので、理科と社会はその範囲の復習をします。



## 高校入試 中学3年生

私立高校や公立高校の入試レベルの演習問題で授業を行います。多くの問題を解くことにより入試に必要な「問題を解くコツ」を養い得点力のアップをはかります。また、1月の実力テスト、2月の私立高校入試、3月の公立高校一般入試と続くこれからは、新しいことに出すのではなく、今までに培ってきた内容を再確認することが大切です。そのために、科目ごとに重要事項の再確認もしていきます。「大切なポイントを覚え直すこと」と「それを使いこなす力をつけること」が目標です。新しい教科書となって、過去問にはない単元（箱ひげ図などデータの整理、現在完了進行形、仮定法など）も入試に出題されます。その部分も力を入れて練習させていきます。

今までと同じく2つのクラスに分けて、受験予定の高校の入試問題に合わせたレベルで演習を行います。公立高校一般入試のB問題、C問題にも対応します。3科目（英数国）の私学を専願で受験する生徒については、理科・社会の時間に個別に別の内容で指導する場合があります。

朝昼講習の日は、午後1時から昼休みをとります。昼食を準備してください。昼食は、家に食べに帰る、弁当を持ってくる、コンビニで買ってきて教室で食べる、などどれでもかまいません。コロナ感染が落ち着いていたら、マスクなどを持っていくこともできます。



## 高校1年生・2年生・大学受験

一人ひとりの進路や課題に合わせた個人別指導です。高1・高2の間に基礎がしっかりとできている生徒は、高3になって本格的に受験勉強を始める時にスムーズにスタートできます。共通テストや私立の一般入試問題は、基礎の上に読解力、応用力などの総合力を見るように作られています。大学入試にはいろいろ異なるシステムがあります。うまく利用して自分に合った方法で受験することができず。

北摂ゼミナールからは国公立大学の推薦入試、関々同立・産近甲龍・有名女子大・薬学部・看護系などの指定校推薦入試に毎年合格しています。これは日頃から学校の勉強をしっかりとさせてきた成果だと思えます。

高3は毎日、自主学習ができます。集中して勉強するためにゼミを利用して、追い込みにかけてください。  
志望大学に合格できるまでみなさんのバックアップをします。

